

水耕栽培ネギでの粘着トラップ利用によるネギアザミウマの被害推定

水耕栽培ネギでは夏季にネギアザミウマの食害により大きな被害が生じ安定生産の大きな妨げになっています。



ネギアザミウマ成虫

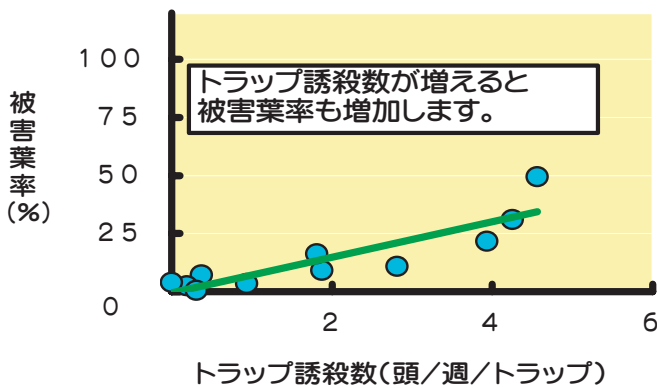


ネギの被害

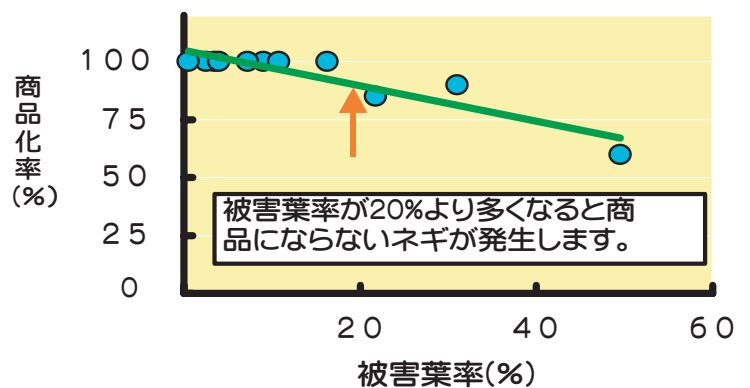


トラップによる密度調査

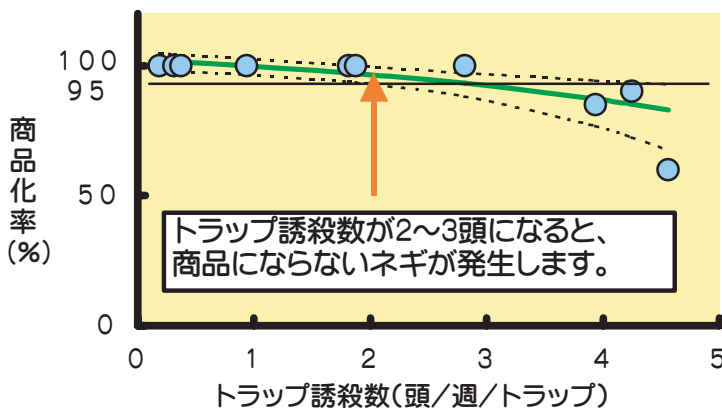
淡青色の粘着トラップを水耕ベッド上に設置し、誘殺されたネギアザミウマを実体顕微鏡で数えます。



トラップ誘殺数と被害葉率の関係



被害葉率と商品化率の関係



トラップ誘殺数と商品化率の関係

ネギアザミウマのトラップ誘殺数が2~3頭/週より多くなると、5%のネギが出荷できなくなります。